

郷紳造おきなうり 官僚。文政八年美濃國生れ、明治四十三年十一月二十

日(一八五七—一九一〇)。字淑明、幼名嘉助。號五二活士、櫻曉道人、郷よ

しなり、郷よしな理、隨意莊のあるじよしなり。明治元年(一)兵差副役

頭取、次ついでに會計符組頭、七年大藏大丞、爾後國債局長、主税局長、大

藏次官を歴任。一十四年貴族院議員。男爵。實業家郷誠之助の父。

著書『老の友かき』(明治二十一年八月出版・隨意莊藏。告老の宴

記念)、『隨意莊題詠餘集』全一冊(纂、明治二十九年二月無刊記)、

『名士の嗜好』(合著・中央新聞社編、明治二十三年一月二十一日文

武堂)等。